

A1
概要

特長

- 2台の電磁接触器の同時投入を機械的に防止します。
- 可逆導体キットとインターロックユニットを組合わせて使用することにより、簡単に可逆形電磁接触器を構成できます。
- 2台の電磁接触器の上面に取り付けるため、取付面積を小さくでき、制御盤の小型化に貢献します。

A3
新SC,NEO
電磁接触器,開閉器

A4
新SC,NEO
サーマルリレー

A5
新SC,NEO
オプション・部品

A6
新SCシリーズ
補助電圧器

A7
SK
シリーズ

A8
TeSys
Kシリーズ

A9
TeSys
Dシリーズ

A10
TeSys
Fシリーズ

A11
SC-E
シリーズ

A12
FC
シリーズ

A13
SB
シリーズ

A14
TeSys
Bシリーズ

A15
自動スター
デルタ始動器

A16
耐熱形

A17
関連
商品

A18
LR/LT
シリーズ



インターロックユニット



可逆導体キット

ご注文指定事項（形式＝商品コード）

●インターロックユニット

SZ1KRM
①形式

●可逆導体キット

SZ1KRW1W
①形式

形式・商品コード・価格（税抜き）・納期

●インターロックユニット……………2台の電磁接触器を連結させて、機械的インターロックを行います。

品名	適用機種	形式	商品コード	希望小売価格〔円〕	納期
インターロックユニット	SK06, 09, 12 形	SZ1KRM	SZ1KRM	670	◎
	SK18, 22, 32 形	SZ-RM	SZ1RM	1,030	◎

◎ 標準品 ○ 準標準品 F 受注品

●可逆導体キット……………主回路または制御回路端子間の可逆回路配線用

品名	電線仕様	内訳	適用機種	形式	商品コード	希望小売価格〔円〕	納期
可逆導体キット	AWG14(φ1.6)	・電源側用1セット ・負荷側用1セット	SK06, 09, 12形	SZ1KRW1W	SZ1KRW1W	290	◎
		・電源側制御用 ・負荷側制御用		SZ1KRW1E	SZ1KRW1E	290	◎
		・電源側用1セット ・負荷側用1セット	SK18, 22形	SZ-RW22	SZ1RW22		
			SK32形	SZ-RW23	SZ1RW23		

(注) マニュアルモータスタータとのコンビネーション使用の場合は、インサート成形品のSZ1KRW1Mを使用してください。

◎ 標準品 ○ 準標準品 F 受注品

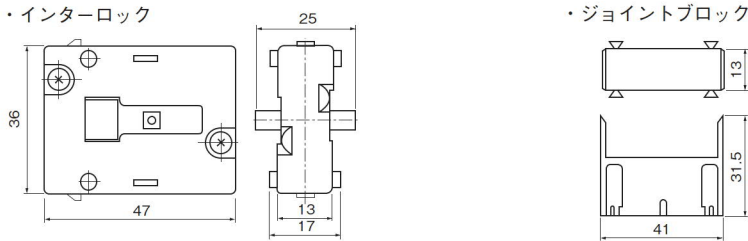
外形寸法図

●インターロックユニット

SZ1KRM形



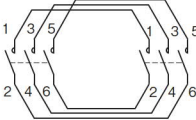
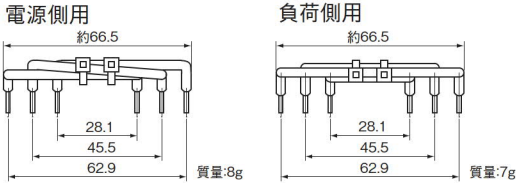
SZ-RM形



質量：25g

(注1) インターロックユニットは、インターロックとジョイントブロックより構成されます。
(注2) 電磁接触器と組合された外形寸法図は、7-32～7-34ページの可逆形電磁接触器、開閉器の項をご参照ください。

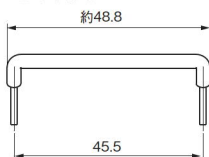
●可逆導体キット SZ1KRW1W形



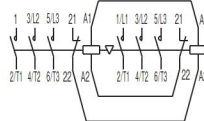
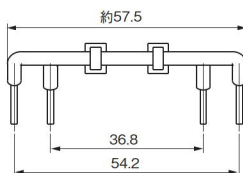
インターロックユニット, 可逆導体キット

●可逆導体キット SZ1KRW1E形

電源側用

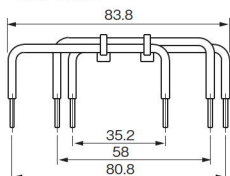


負荷側用



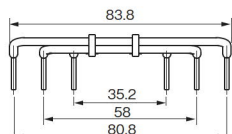
●可逆導体キット SZ-RW22形

電源側用

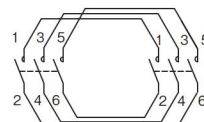


質量:10g

負荷側用

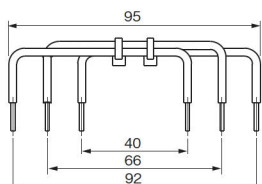


質量:10g



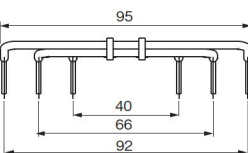
●可逆導体キット SZ-RW23形

電源側用

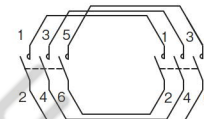


質量:10g

負荷側用



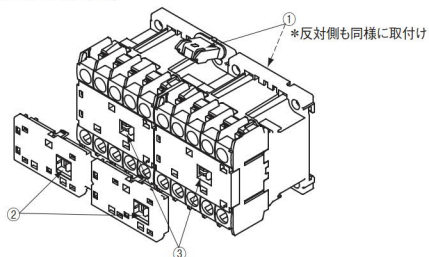
質量:10g



取付方法

●インターロックユニット SZ1KRM形

- (1) 2つの連結駒①で電磁接触器2台を連結して下さい。
- (2) インターロックユニット可動部の突起②を、右側に寄せてください。
- (3) 本体可動部の突起③と合うように、真上から挿入してください。
- (4) 取付後、左右の表示部突起を片方ずつスライドさせ、スムーズに動くことを確認してください。
- (5) 一度取付けたインターロックユニットは取り外せません。(インターロックユニットは一度取付けると、取外し難い構造となっております。)

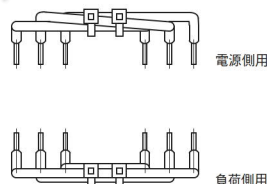


●インターロックユニット SZ-RM形

- (1) インターロックユニット可動部の突起①と本体可動部の凹部②およびインターロックの円ボス③と本体側面の凹部④が合うように、インターロックを本体で両側から押さえてください。
- (2) ジョイントブロックのガイド⑤を本体のガイド⑥に挿入し、インターロックの突起⑦にジョイントブロックのフック⑧を止めてください。
- (3) 取付け後、左右の電磁接触器の可動接点支えを前面から片方ずつ押してスムーズに動くことを確認してください。
- (4) 取外すときは、ドライバーでジョイントブロックのフック⑧をこじりながら、ジョイントブロックを引き抜いてください。

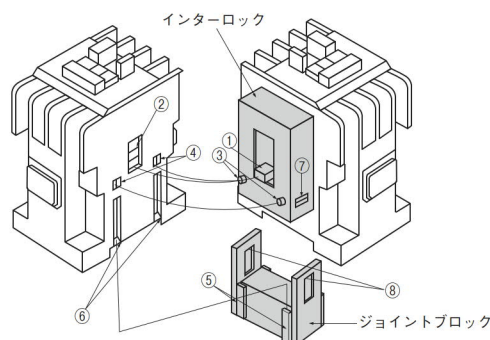
●可逆導体キット

主回路端子に取付けてください。電線には電源側と負荷側がありますので、取付ける際に間違わないようにしてください。



△注意 ご使用上の注意

- ・急速切替で使用する場合には、短絡事故を防止するために、2台の電磁接触器の接点の切替時間が15ms以上確保できるように遅延リレー等で電氣的インターロックをとってご使用ください。
- ・正転側と逆転側の制御回路の間には必ず電氣的インターロックをとってください。

A1
概要A2
新SC.NEO
選定と適用A3
新SC.NEO
電磁接触器、開閉器A4
新SC.NEO
サーマルリレーA5
新SC.NEO
オプション部品A6
新SCシリーズ
補助継電器A7
SK
シリーズA8
TeSys
KシリーズA9
TeSys
DシリーズA10
TeSys
FシリーズA11
SC-E
シリーズA12
FC
シリーズA13
SB
シリーズA14
TeSys
BシリーズA15
自動スター
デルタ始動器A16
耐熱形A17
関連
商品A18
LR/LT
シリーズ